

(様式第4号)

学校運営協議会 会議概要

1	会議名	第二回 学校運営協議会
2	日時	令和元年7月17日 午後5時45分から午後8時00分まで
3	会場	浦里小学校 校長室
1	出席者	西澤仁史会長 杉村晴彦副会長 安齋理江委員 齋藤 惇委員 井澤良夫委員 小山和俊委員 小山梨絵委員 片桐芳之委員
5	市側出席者	なし
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	東信教育事務所 篠原 靖昌
8	会議概要作成年月日	令和元年7月20日

協議事項等

- 1 開 会
- 2 西澤仁史会長挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 協議

(1) 令和元年度、4月・5月の参観日を通して見られた児童の様子について

校長：4月の授業で問い1の「学習問題がわかりやすく書かれていたか」に対して「そう思う」が今年度下がってしまっていた。質問3「子どもたちは発言する友だちの方を見たりして一生懸命聞こうとしていたか」のポイントも下がってしまった。。

授業の分析はしていないが、職員にもしっかり返して授業の振り返りをしたい。

意見については、良い印象内容を評価を下さっている。「授業の進め方がはやい」という意見もある。

発言の仕方、勝手な発言が目立つという意見。先生の意図や雰囲気作りがあったのではないかと自由な発言を設けたのかと考える。

5月の授業質問4の項目「関わり合っていたか」の評価が下がっている。授業の内容場面によって関わり合うことが全面に出てこなかったのかとも考える。質問6は評価が上がっている。

5月の参観日の意見ですが、おおむね良好な意見です。

授業参観にかかわっての要望がありました。児童クラブに入っていない低学年を学級懇談会中に子どもを見ていただけるお助け隊があったらいいなという意見があった。これはお助け隊へ呼びかけて行かなければと思っている。

今年、先生方へお願いしているのは、授業参観の時に親子レクのような活動ではなく日常の授業を見ていただくように話をしている。

委員：「だいたいそう思う」「そう思う」の判定基準が難しいのでは、そんなに差があるようには見れないと思う。。

委員：兄弟などいると全部見られないから「だいたいそう思う」になってしまうかもしれない。

会長：このアンケートをこれをどう生かすかが大事だと思います。

校長：先生方はこれをみて自己評価はとっていません。

会長：毎回は難しいが、1年に1回は授業を振り返っても良いと思います。

校長：今後、授業者が振り返ることはしたい。

委員：6年生の「勝手な発言が目立つ」これはそんなに目立っていたのか。

校長：6年生はとてもフレンドリーなクラスで子どもたちが自由である。

委員：教科支援に入っていたとき、小さいときは落ち着かなかったが、だいぶ6年生らしくなってきたように感じます。前向きな授業の受け方をしている。

校長：発言ルールが身につけていない。発言した子だけで授業が進んでしまうこともあるが、いろんなことを言うことも大事。ここは担任がルールをどう作るかがポイントになると思います。

委員：ある人は子どもたちが楽しそうにグループ活動をしていると書いてあるので良いと思います。

(2) 9月4日(水)「校舎を大切に使う日」の持ち方について

校長が校舎を大切に使う日の計画案を説明

校長：昨年度は祖父母参観と重なっているため、保護者が少なかった。

委員：午後の方が良いのか。

委員：お手紙の出し方を工夫し、保護者の方へも呼びかけて行ったらどうでしょうか。

委員：コミュニティ委員会や地区懇談会で伝えましょう。

委員：無理はお願いできないが、浦里小学校にとっては大事な日なので、呼びかけて行きましょうPRをしていきましょう。

(3) コミュニティ・スクール実践目標の取り組みについて

小山委員が7/1～7/7までのノーメディアデーの取り組みを説明

会長：メディア、上手に付き合うということは良い目標かな。遠ざけることは難しい。

メディアを一切やめるのは親も難しい。

自主的なことに持って行きたい。だが、「今日はどうするの」と規制をかけてしまったこともある。自分でコントロールする意識はついていくと思います。

会長：メディアの怖さを知ったらどうでしょうか。

11月にもあるのでここにもポイントで聞いてほしい

校長：PTAの子育て委員会がやっているということがありがたい。

意識化は確実に出来ているように思います。

委員：まちづくり委員会は何をしているのか。どんな取り組みをやっているのか知りたいようです。

委員：完全にノーメディアというわけにはいかないと思います。小学校と中学校ではメディアの内容が違っているのでは。中学校と課題(問題)が違うのではないか。

委員長：小学校のうちから、教育をしていくと、中学で違ってくると思います。

(4) こまゆみ教室の持ち方について

・校長からこまゆみ教室の計画を説明

校長：今年は夏休み3日間。終日です。長生、子どもたち、双方にとって良い企画になっているので、見に来ていただけたらありがたい。もうすぐ40名になるくらい子どもたち参加します。ぜひ、学校運営協議会の皆様も参加して下さい。学生がとてもがんばっています。

会長：ぜひ、参加しましょう。学生さんのお手伝いをするくらいの気持ちでやりましょう。

(5) PTAのかかわりについて

小山委員からPTAバザーの準備会について報告。第1回実行委員会をやり、今月責任者会をやる予定。次回の運営委員会で具体的に提案します。学校運営協議会の皆様にも協力していただきたい。

会長：詳細が決まったら皆様にご協力をお願いします。

(6) パントマイム講演

学校長より説明

(7) 学校の状況

校長より説明

学校運営協議会で市教委をお願いします。

学校運営協議会の規約にもある。意見の申し出ができること記載しているので第7条が有効になると思うので是非やっていきましょう。学校運営協議会として市教委をお願いしていきたい。

(8) 運動会について

校長より説明

委員：地域の運動会も分館の一つの活動として移りつつある。全体としての異議はないと思う。

委員：その意向でいることはみなさん承知。やるには今年中に方向を決めとかないといけないと思います。

校長：実現をしていくための話し合いの場を8月に設けます。

(9) 浦里小コミュニティ委員会の計画案について 8月31日(金)

校長が浦里小コミュニティ委員会の計画案を説明

校長：初めての会なので活動の確認をしたり、それぞれの団体から意見交換をしていきたい。

会長：懇親会の会費を1000円にお願いしたい。

(10) その他

校長：上田市善行表彰の申請について

お助け隊の見守り隊を申請したい。

委員：良いと思います。

音楽会すばらしい音楽会でした。一人一人が活躍していて、校長先生の思いをくんですばらしい音楽会になったと思います。

5 閉会の言葉

傍聴者された 東信教育事務所 篠原 靖昌先生からの感想

学校のためにみんなでどうしたらよくなるかとみんな考えていて、聞いていて笑顔になれました。学校運営協議会の力は教員ではない、違った面から関わっていく強みでもあると感じました。

今回は、第3回 9月20日(金) 開始時刻は午後5時45分